

副理事長 基本方針

貢献力向上委員会委員会 担当副理事長 小西 政宏

伊都青年会議所は昨年55周年の節目を迎えました。コロナ禍の影響が経済活動に深刻な影響を与えている状況ではあるものの、新たな生活様式に対応した様々な活動を模索しながら、会議所活動を行っています。我々伊都青年会議所は年々会員数の減少傾向にあります。ひとりひとりの主体的な活動が重要であり、コロナ禍の困難な状況だからこそ、一致団結し、より良い好循環を生み出すことが求められます。

新型コロナウイルスにより、人々の生活様式は一変しました。しかしながら、この変化に立ち向かい、前向きに事業展開をしているメンバーがいます。決して後ろ向きな行動にならず、立ち向かう。現在の状況は私たちが成長するチャンスでもあります。メンバーひとりひとりがこのコロナ禍の新たな環境に対し、チャレンジし切磋琢磨することにより、個の力がより磨かれるでしょう。決してあきらめることなく、一つ一つを丁寧に積み上げていき、事業を実行し、好循環に繋げていきます。加えて、伊都青年会議所内だけにとらわれず、他 LOM メンバーとの積極的なコミュニケーションや地域の商工会議所、商工会とも積極的な関わり合いの中で、様々な価値観や他の優れている点を取り入れ、私たち自身がより成長する機会を積極的に求めます。青年会議所活動からより対外に対して、私たちが積極的にかかわることで、交流の好循環を醸成していきます。これらの好循環を融合させ、ひとりひとりが青年会議所の一員として相応しい人財、手本となることで新たな会員拡大に繋がるものと確信しています。

「ピンチはチャンス」。立ち向かうべき壁が大きいほど、乗り越えた先の眺めは絶景です。ひとりの個の力を集結し、様々な価値観を融合させ、伊都青年会議所だからこそ高い壁を越え、高みを目指すことで、研鑽と会員拡大の好循環になることを確信します。